

海老名市新総合計画素案に対するパブリックコメントの実施結果について

1 結果概要

- 意見募集期間 令和元年8月1日（木）から令和元年8月30日（金）まで
- 意見提出者数 2名（1名は法人）
- 提出意見件数 9件

2 意見及び回答内容

No.	提出されたご意見（要約）	ご意見に対する考え方及び計画への反映
1	海老名駅における乗降客数の集中を和らげるため、小田急厚木駅の急行停車及びJR厚木駅とJR社家駅間の新駅の新設の整備について、鉄道会社へ要望いただくよう提案いたします。	ご意見として賜ります。新総合計画は理念的な計画を目指しております。今回のご提案は具体的な事業レベルの内容のため、その対応については、予算事業や個別計画に基づいて研究していきます。
2	海老名駅周辺のマンション計画を中止することについて、民間企業と調整いただくよう提案いたします。	ご意見として賜ります。新総合計画は理念的な計画を目指しております。今回のご提案は具体的な事業レベルの内容のため、その対応については、予算事業や個別計画に基づいて研究していきます。
3	海老名市における将来人口は、令和3年をピークに、以降、緩やかな減少になることが推計されている。このことから、新築するのではなく、空室や利用率の低い物件を改修等行い、活用していくよう提案いたします。	ご意見として賜ります。新総合計画は理念的な計画を目指しております。今回のご提案は具体的な事業レベルの内容のため、その対応については、予算事業や個別計画に基づいて研究していきます。
4	市庁舎については、大規模改修により雨漏りを修復するとともに、IT化への対応も行っていただくよう提案します。また、その他公共施設についても、適正な再編等を図り、効率的な施設運営を行っていただくことを提案いたします。	市庁舎の大規模改修についてはご意見として賜ります。新総合計画は理念的な計画を目指しております。今回のご提案は具体的な事業レベルの内容のため、その対応については、予算事業や個別計画に基づいて研究していきます。 なお、その他の公共施設の再編等による効率的な施設運営については、「IV 計画体系」の「7 行財政運営」、「持続可能な財政運営」において考え方を示しております。
5	P45 「IV 計画体系」の「2 健康・福祉」、「高齢福祉の充実」めざす姿に新たな項目④として『快適な温熱環境の確保や健康への配慮が図られるよう、断熱性、気密性、さらにはヒートショック対策を含め住戸内の室温差を小さくする等の住宅に関する適正な水準を確保します。』を追加することを提案いたします。	ご提案いただいた高齢者の住まいの個別の設備を、政策上の「めざす姿」に位置付けることはいたしません。今後の事業を進める上で参考とさせていただきます。

6	<p>P54 「IV 計画体系」の「3 経済・環境」、「環境保全及びまちの美化推進」 今後の方針①④項 『環境にやさしい社会を目指し、再生可能エネルギーの普及や廃棄物の適正処理、ごみの減量化・資源化等の推進を図ります。』という趣旨に賛同致します。 また、『環境にやさしい社会を目指し、再生可能エネルギーや自立分散型エネルギーの普及、廃棄物の適正処理、ごみの減量化・資源化等の推進を図ります。』を追記することを提案いたします。</p>	<p>ご意見として賜ります。 今後も、環境配慮設備補助制度を通じ、自律分散型エネルギーの普及を図ってまいります。</p>
7	<p>P71 「IV 計画体系」の「6 消防・防災」、「危機管理対策の推進」 災害時の被害の軽減と、都市機能の維持を実現できる基盤づくりも必要な方向性と「防災対策の推進や災害など危機的な事象に強いまちづくり」の考え方について提案します。 今後の方針①項 『危機事象が発生し、又は発生するおそれがある場合において、市民の生命、身体及び財産に及ぼす被害等を未然に防止し、及び最小限にとどめられるように危機管理対策の強化を図ります。』という趣旨に賛同致します。 また、「災害時でも最低限の事業活動や生活の継続を図るため、エネルギーの供給の多重化・確保を目指します。」を①として追記することを提案いたします。</p>	<p>ご提案いただいた今後の方針①項については、危機管理体制の整備と意識啓発等ソフト面に関する事項であるため、今後の事業を進める上で参考とさせていただきます。</p>
8	<p>P71 「IV 計画体系」の「6 消防・防災」、「危機管理対策の推進」 今後の方針②項 『都市化の発展、生活様式の変化等に応じ、情報伝達設備等の構築及び適切な維持管理を図り、防災・減災対策への強化を図ります。』という趣旨に賛同致します。 また、『市庁舎・消防署・医療施設など災害時の重要拠点には、耐震性の高い中圧ガス導管で安定的にガスを供給し、高効率な自立分散型電源等による災害時のエネルギー供給の確保を図ります。』を②として追記することを提案いたします。</p>	<p>ご提案いただいた追記に関する事項は、当該方針中の防災・減災対策の強化の一方策であり、自然（再生可能）エネルギーの活用等も含め、現在研究中の事項であることから、今後の事業を進める上で参考とさせていただきます。</p>
9	<p>P71 「IV 計画体系」の「6 消防・防災」、「危機管理対策の推進」 今後の方針②項 『避難所等の予定施設内に防災備蓄倉庫等を設けることで、備蓄物品等の適正な維持管理等の適正管理及び搬出等効率化を図ります。』という趣旨に賛同致します。また、『避難所等でも災害時に最低限の事業活動や生活の継続を図るため、エネルギーの多重化等で強靱化を図ります。』を②として追記することを提案いたします。</p>	<p>ご提案いただいた追記に関する事項は、避難所等の整備における災害対策強化の一方策であり、現在研究中の事項であることから、今後の事業を進める上で参考とさせていただきます。</p>